



代表 小鴨由水

※1



「市民ネットワーク福岡」の 中央区事務局長になりました おきぞの理恵です!

はじめまして。私とネットワーク運動との出会いは、「子ども食堂」でボランティア活動をしていた6年前です。市民ネットが掲げる「住んでるまちを住み続けられるまちに」というスローガンに共感し、今年8月から運営にも関わっています。そして、約20年間勤めていた私立高校を退職し、10月から市民ネットの中央区事務局長に就任いたしました。

私が勤めていた私立高校では、奨学金案内や応募などの業務がありましたが、保護者の中には行政の支援を必要な方もいらっちゃって、事務職員として奨学金の案内しかできないことに不甲斐なさを感じておりました。

私は、子どもや若者が未来に夢を描ける社会、健やかに育つための環境づくりをしたいと考えております。そのためには、教育格差をなくし、いのちをつなぐ食の安全のために尽力したい、この福岡市の自然を大切に守りたいとの想いがあります。

中央区事務局長として、今まで以上に様々な人たちの声を聴いて、市民のみなさまと共に頑張っ参ります。どうぞよろしくお願い致します。



農業と農産の勉強会を開催!

～いのちをつなぐ食の安全を求めて～

(10月15日 千早事務所にて)



「農業と農産の勉強会」(農産の使用や残留のチェック体制は?など)を開催しました。講師は鶴 竣之祐さん。とても分かりやすい解説と活発な質疑応答で盛り上がりました!

※鶴さんの解説はYouTubeチャンネル「ノウカノタネTV」で配信予定です。

福岡市の支援学校スクールバス 高等部生徒も乗車OKに!

中学部生徒の保護者が高等部生徒のスクールバスの利用を求めた請願署名活動に、市民ネットでも協力をしていました。知人の西日本新聞記者に取材依頼したところ、9月22日朝刊に「高等部生徒も乗車OK」という記事が掲載され、一歩前進! みんなの願いが形になったことを、本当に嬉しく思います。

子育て講座「ガミガミ言わずに育てる方法」開催しました!

今回も「ガミガミ言わずにお片付けができる方法」とセットで開催しました。参加者は親子2組でしたが、事務所の子どもコーナーで楽しく遊びながら、かわいい笑顔を囲んでの講座でした。「色々な話が聞けてと

てもためになりました」との感想を頂きました。コロナ対策でコミュニケーション不足の中、子育ての悩みは尽きません。これからも子どもの笑顔あふれる社会を願い、市政への提案など行っていきます!

(8月5日 千早事務所にて)

※1 マークの意味:大きなCはcitizen(市民)を意味しており、市民による市民のための活動を強く志向していることを表しています。全体は地球をイメージして、葉っぱは芽吹くいのちや環境保全を意識してデザインしました。/市民ネットワーク福岡とは:社会が高齢化に向かう中、子育て・介護などにたずさわり、日々の暮らしの問題が見えている女性の声が必要!との思いから1991年に立ち上がった政治団体です。市政への要望や議会への請願、陳情の相談も受けています。

年会費 1,000円

あなたも一緒に活動しませんか?

市民ネットワーク福岡
<https://fnethigasi.sakuraweb.com>

